

# 90歳以上の超高齢大腿骨近位部骨折患者における

## レミマゾラム麻酔と吸入麻酔の比較：後ろ向き観察研究

### 1. 研究の対象

2023年4月1日～2028年3月31日の間に

川西市立総合医療センターで

大腿骨近位部骨折に対して全身麻酔＋神経ブロックで手術をうけられた

90歳以上の方

### 2. 研究目的・方法

**研究目的：** 大腿骨近位部骨折は超高齢患者において頻度が高く、術後せん妄や循環不安定が予後に影響することはよく知られています。レミマゾラムは循環安定性に優れ術後せん妄の発生率を下げる可能性があり、吸入麻酔薬との比較検討が行われていますが超高齢者（90歳以上）に限定した報告は未だありません。本研究では、超高齢者の大腿骨近位部骨折手術においてレミマゾラム麻酔と吸入麻酔の比較からより安全で至適な麻酔法を明らかにし術後せん妄の発生率を下げ予後を改善することを目的としています。

**研究方法：** 麻酔方法と手術後せん妄の発生を麻酔記録や診療録から調査します。また、手術中の低血圧、昇圧薬使用、HCU入室在院日数、退院時の日常生活活動、在院時死亡の有無等についても検討を行います。

#### 研究に用いる試料・情報の種類

入院当日～術後30日間（または転院まで）の診療録、麻酔記録などから麻酔方法や手術後せん妄の発生等を調査します。取得する情報は診療で必要なすでに収集されたデータのみで新たに収集することはありません。

### 3. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータ提供の予定はありません。

### 4. 個人情報の取り扱い

利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で研究責任者が保管・管理します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので

お申し出ください。

情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方に了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

川西市立総合医療センター

住所：〒666-0017 兵庫県川西市火打 1-4-1

TEL 0570-01-8199 FAX 072-789-8196

研究責任者：

川西市立総合医療センター 麻酔科 医師 小澤満喜子